

# MITSUBISHI

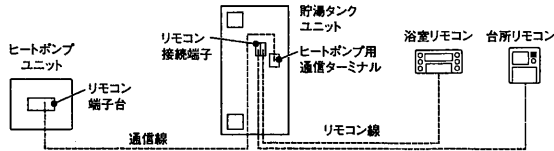
## 三菱 自然冷媒 ヒートポンプ式電気給湯機用

台所リモコン (形名:RMC-521K)

浴室リモコン (形名:RMC-521B)

### 工事説明書

#### 1. リモコン接続概要図

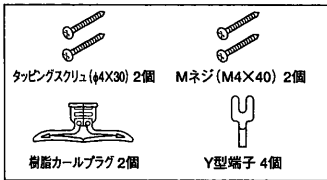


【お願い】

- リモコン線は、三菱純正別売部品【形名:L.M-620 (20m) または L.M-650 (50m)】を設置条件に合わせて切断してご使用ください。

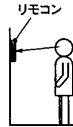
#### 2. 台所リモコン工事

##### 付属品



##### 取付場所の選定

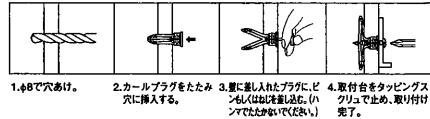
- 取付位置はスイッチ操作が容易にでき、表示が良く見えるところを選んでください。
- 台所リモコンは防水タイプではありません。下記の場所には取り付けてください。
  - ・ガスステールなど高温 (50℃以上) になる場所
  - ・浴室など湿気の多いところ
  - ・直射日光のあたるところ
  - ・湯気や水しぶきや油のかかる場所
  - ・幼児の手が届くところ
- リモコン線の長さが20m以内になる場所としてください。



##### 壁面に取り付ける場合 (露出配線)

1. マイナスドライバーなどで化粧カバーを取り外します。
2. ケース上下のネジをゆるめ、リモコン取付台を取り外します。
3. リモコン取付台をタッピングスクリュー (付属品:φ4×30) で取り付けます。  
(壁が石膏ボードなど中空の場合は、樹脂カルプラグを使用します。)

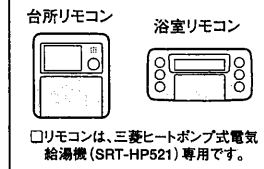
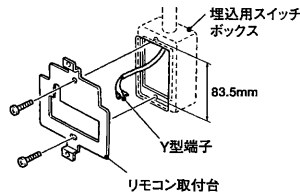
＜樹脂カルプラグの使い方＞



4. ケースのケーブル口をニッパーなどで切り欠きます。
5. リモコン線を付属品のY型端子に圧着接続し、リード線止めに止めます。  
締付トルク:0.6±0.1N・m (6±1kgf・cm)  
＜参考＞接続端子用自動式圧着工具:日本圧着端子製造株式会社製 YNT-2216
6. ケースをリモコン取付台に元通り取り付けます。
7. 化粧カバーを元通り取り付けます。
8. リモコン線を壁に固定し、貯湯タンクユニットまで配線します。

##### リモコン線を壁中に通す場合 (埋込配線)

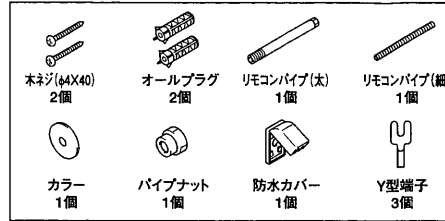
1. リモコン取付位置に埋込用スイッチボックス (1個用) を取り付けしておきます。
2. リモコン線を電線管に通し、貯湯タンクユニットまで配線しておきます。
3. マイナスドライバーなどでリモコン化粧カバーを取り外します。
4. ケースからリモコン取付台を取り外します。
5. 埋込用スイッチボックスからでているリモコン線を付属品のY型端子に圧着接続し、リード線止めに止めます。  
締付トルク:0.6±0.1N・m (6±1kgf・cm)
6. リモコン取付台をMネジ (付属品:M4×40) 2本で埋込用スイッチボックスに固定します。
7. ケースをリモコン取付台に元通り取り付けます。
8. 化粧カバーを元通り取り付けます。



□リモコンは、三菱ヒートポンプ式電気給湯機 (SRT-HP521) 専用です。

#### 3. 浴室リモコン工事

##### 付属品

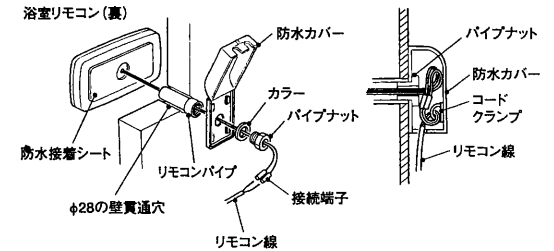


##### 取付場所の選定

- 取付位置は浴室内のスイッチ操作が容易にでき、表示が良く見えるところを選んでください。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、できるだけ湯や水がかかりにくい場所に取り付けてください。
- リモコン線の長さが20m以内になる場所としてください。

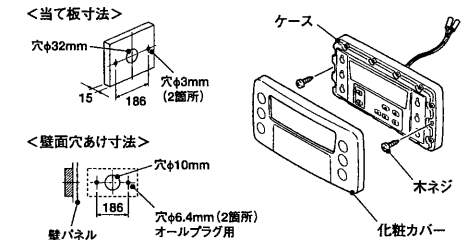
##### 壁貫通取り付けの場合

1. 壁に貫通穴 (φ28) をあけます。  
(穴あけ位置の目安: 浴槽上面から約200mm)
2. リモコンパイプを壁の厚さに合わせて調整し、リモコン接続端子を通してリモコンにねじ込みます。
3. 防水接着シートの台紙をはがし、リモコンが水平になるように壁に張り付けます。
4. 屋外で防水カバーのふたをあげ、接続端子を防水カバー、カラーおよびパイプナットに通します。
5. パイプナットをリモコンパイプに締め付けます。
6. リモコン線の各線を接続端子に挿入し、圧着します。  
＜参考＞接続端子用自動式圧着工具:日本圧着端子製造株式会社製 YNT-2216
7. 接続部が防水カバー内に収まるようコードクランプで固定します。
8. 浴室リモコンと壁の間は水が浸入しないようシール材にて防水処理してください。



##### 壁面に直取り付けの場合 (壁内配線)

1. 壁面にリモコン線用とリモコン固定用の穴をあけます。
2. ユニットバスに取り付ける場合は、壁面裏側に当て板を取り付けてください。
3. マイナスドライバーなどで、ケースから化粧カバーを取りはずす。
4. 両面テープの台紙をはがし、リモコンが水平になるように壁に張り付けます。
5. ネジ (付属品:φ4×40) でケースを壁面に固定します。
6. リモコン線の各線を接続端子に挿入し、圧着します。
7. 化粧カバーを元通り取り付けます。
8. 浴室リモコンと壁の間は水が浸入しないようシール材にて防水処理してください。



#### 4. リモコン線と貯湯タンクユニットの接続工事

※リモコン線には極性はありません。

1. 各リモコンから貯湯タンクユニットまでのリモコン線 (2本) を、PF管 (φ16) に通します。
2. 配線を通したPF管を、貯湯タンクユニット下部のリモコンケーブル口から貯湯タンクユニット内へ通します。
3. リモコン線2本 (台所、浴室リモコン用) をリモコン接続端子に接続します。

リモコン線 締付トルク:1±0.3N・m (10±3kgf・cm)

＜参考＞接続端子用自動式圧着工具  
●日本圧着端子製造株式会社製 YNT-2216

